



令和3年4月20日

各 位

上場会社名 イワブチ株式会社
 代表者 代表取締役社長 内田 秀吾
 (コード番号 5983)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 遠藤 雅道
 (TEL 047-368-2222(代))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和2年5月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和3年3月期通期連結業績予想数値の修正(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,819	419	505	348	323.96
今回修正予想(B)	9,897	690	768	518	482.22
増減額(B-A)	78	271	263	170	
増減率(%)	0.8	64.7	52.1	48.9	
(ご参考)前期実績 (令和2年3月期)	9,893	454	582	682	635.64

令和3年3月期通期個別業績予想数値の修正(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,001	402	488	331	308.14
今回修正予想(B)	9,019	608	716	471	438.62
増減額(B-A)	18	206	228	140	
増減率(%)	0.2	51.2	46.7	42.3	
(ご参考)前期実績 (令和2年3月期)	9,008	388	507	610	568.20

修正の理由

[連結業績予想]

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の中、安定供給に努めるとともに、事業活動のプロセス改革・業務改善活動の推進ならびに経営資源の効率化を進め、コスト低減に取り組んでまいりました。

このような中、売上高は、ほぼ前回発表予想通りとなる見通しです。利益面は、年金資産の運用環境が改善したことにより退職給付費用が減少し、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

[個別業績予想]

連結業績予想と同様の理由により、前回発表予想を上回る見通しとなりました。

※上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上